

## 第 2 回薩摩川内市行政改革推進委員会

日 時 平成 2 5 年 6 月 5 日 (水)  
1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0 (予定)  
場 所 本庁 6 階 6 0 1 会議室

### 〈 会 次 第 〉

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 【協議】平成 2 5 年度外部評価実施方法について
- 4 模擬事務事業評価
  - (1) 景観推進事務事業【都市計画課】
  - (2) 資源ごみ分別推進事業【環境課】
- 5 その他
- 6 閉 会

■ 薩摩川内市行政改革推進委員会委員名簿（平成25年4月1日～平成27年3月31日）

	役職	氏名	選出区分	所属等
1	会長	よしみつ 吉満 ゆういち 祐市	市長が必要と認めるもの	
2	副会長	さんぼん 三本 ときよ 釈世	市長が必要と認めるもの（公募）	
3	委員	やまもと 山本 ごうた 豪太	商工団体を代表する者	川内商工会議所青年部 会長
4	委員	かじわら 梶原 かつひで 勝英	民主的団体を代表する者	甌島振興協議会 会長
5	委員	とくまる 徳丸 さちお 幸男	民主的団体を代表する者	薩摩川内市社会福祉協議会 事務局長
6	委員	なべくら 鍋倉 よしはる 良治	民主的団体を代表する者	鳥丸地区コミュニティ協議会 会長
7	委員	やまもと 山本 ふみお 文雄	学識経験者	鹿児島純心女子大学 事務局長
8	委員	はつた 初田 たけし 健	市長が必要と認めるもの（公募）	

■ 事務局

	職名	氏名
1	企画政策部長	ながた 永田 かずひろ 一廣
2	行政改革推進課長	うちだ 内田 たいじ 泰二
3	課長代理兼行政改革グループ長	ふくもと 福元 あきひろ 昭宏
4	行政改革グループ員	たびら 田平 よういち 陽一
5	行政改革グループ員	いのした 井ノ下 しんいち 真一
6	行政改革グループ員	うちだ 内田 かずき 一樹

# 協議事項 平成25年度外部評価実施方法について

## 1 外部評価のスケジュールについて

日程			委員会		内容				
月	日	曜日	回	会場					
5	13	月	1	604	【委嘱状交付式】・【諮問】協議：会長・副会長の選任、平成25年度の委員会の運営について等				
6	5	水	2	601	事務事業の模擬外部評価の実施 ・模擬1 景観推進事務事業（都市計画課） ・模擬2 資源ごみ分別推進事業（環境課）				
7	2	火	3	601		N0	事務事業名	補助金数	主管課
					評価1	1	防犯対策事業	1	防災安全課
						2	定住促進対策事業	3	企画政策課
						3	地球にやさしい環境整備事業	1	新エネルギー対策課
	4	児童クラブ事業	3	子育て支援課					
	未定	未定	4	未定	評価2	5	防犯灯維持管理事業	1	コミュニティ課
						6	コミュニティ推進事業	1	コミュニティ課
						7	葬斎場管理事業	1	環境課
						8	清掃総務一般管理事業	2	環境課
	未定	未定	5	未定	評価3	9	一次救急医療体制支援事業	3	市民健康課
						10	二次救急医療体制支援事業	1	市民健康課
						11	周産期医療等運営事業	1	市民健康課
12						特別地域加算利用者負担額軽減事業	1	高齢・介護福祉課	
8	未定	未定	6	未定	評価4	13	民生委員・児童委員等事業	1	障害・社会福祉課
						14	戦没者追悼事業	1	障害・社会福祉課
						15	畜産経営安定支援事業費	4	畜産課
						16	水産振興事業	7	林務水産課
未定	未定	7	未定	評価5	17	農業公社運営事業	1	農政課	
					18	農業環境保全事業	1	農政課	
					19	農産物流通・販売支援事業	1	農政課	
					20	土地改良区運営補助金事務事業	2	耕地課	
9	未定	未定	8	未定	評価6	21	中小企業経営安定事業	3	商工振興課
						22	中心市街地活性化事業	1	商工振興課
						23	企業誘致事業	1	企業・港振興課
						24	甌島航路支援事業	2	企業・港振興課
未定	未定	9	未定	評価7	25	ツーリズム事業	1	観光・シティセールス課	
					26	本土地域観光施設事業	1	観光・シティセールス課	
					27	河川総務管理事業	1	建設政策課	
					28	南九州西回り自動車道建設促進事業	1	建設政策課	
10	未定	未定	10	未定	評価8	29	既存住宅改修環境整備事業	1	建築住宅課
						30	非常備消防一般管理事業	2	消防総務課
						31	教育指導事業	1	学校教育課
						32	学校保健体育運営管理事業	3	学校教育課
未定	未定	11	未定	評価9	33	社会教育団体運営補助金事業	2	社会教育課	
					34	文化振興補助金事業	4	文化課	
					35	市民のスポーツ振興・健康づくり推進事業	4	市民スポーツ課	
					36	農業経営規模拡大促進事業	1	農業委員会	
11	未定	未定	12	未定	協議：評価の取りまとめ第1回				
	未定	未定	13	未定	協議：評価の取りまとめ第2回				
					【 答申 】				

※ 主管課の都合などにより、評価の順番が前後する場合があります。

## 2 事務事業評価表について

事務事業評価に使用する様式は、別紙1及び別紙2とする。

主管課は、事務事業の内容や現状を的確に把握し、内部評価（自己評価）を行うため、別紙1を作成する。事務事業内に含まれる補助金については、同様に、その種類ごとに別紙2を作成する。

## 3 委員会の流れについて

※開始時刻は、13時30分を想定

時刻	所要時間	項目			
13:30	10分	会長あいさつ等			
13:40	45分	外部評価 1件目			
		作業の流れ	区分	作業内容	所要時間
		内容の把握	事務事業	主管課が事務事業評価表及び補足資料により事務事業の概要説明を行う。	10分
			補助金等	補助金等の予算が含まれる場合には、補助金等評価表に基づき説明を行う。	
		質疑・協議	事務事業及び補助金等	委員は、主管課に対して質疑を行うとともに、見直しの方向性に関する協議を行う。	25分
		まとめ	事務事業	委員は、協議結果を踏まえて、事務事業の評価及び見直しの方向性について、取りまとめを行う。	10分
補助金等	補助金等に関しては、主管課の見直しの方向性に対して、意見が異なる場合のみ、「事務事業の外部評価結果のまとめ」にコメントを行う。				
合計				45分	
14:25	45分	外部評価 2件目			
15:10	10分	休憩			
15:20	45分	外部評価 3件目			
16:05	45分	外部評価 4件目			
16:50	10分	まとめ			
17:00		閉会			

#### 4 評価の記載方法について

(1) 「事業の視点別評価」は、下記により評価する。

区分	着眼点
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対象・手段の妥当性、市で実施する必要性               <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施の対象・手段は適切か。</li> <li>・市民ニーズを反映しているか。(ニーズが薄れていないか。)</li> <li>・国や県、他の課の事務事業と重複または類似していないか。</li> <li>・民間で実施する方が、より成果や効率性が高まらないか。</li> <li>・すでに期待した目的を達成した事業ではないか。</li> <li>・社会情勢の変化による目的や対象・手段について見直しの余地はないか。</li> </ul> </li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業費・人件費の削減余地               <ul style="list-style-type: none"> <li>・更なるコスト削減が図れないか。</li> <li>・費用対効果は適切か。</li> <li>・配置要員は適切か。</li> <li>・他の実施主体を活用し、コスト削減が図れないか。</li> <li>・整理・統合できる事業はないか。</li> </ul> </li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○成果の達成度、向上余地               <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に沿って期待通りの成果があるか。</li> <li>・事業継続により成果の向上が期待できるか。</li> <li>・コストに対し、十分な成果があがっているか。</li> </ul> </li> </ul>

(2) 「今後の改革の方向性」は、下記の区分により決定する。

区分	評価の理由
現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容や実施方法が適切である。</li> <li>・事業規模（予算）が適切である。</li> </ul>
見直しの上で継続  ※併せて「拡大」、「他の事業と統合」、「手段の改善」、「移管」及び「縮小」の今後の方向を決定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容や実施手法を見直す必要がある。</li> <li>・業務処理の効率化を図るべきである。</li> <li>・対象範囲を見直す必要がある。</li> <li>・民間で実施した方が効果的・効率的である。</li> <li>・他の事務事業と統合すべきである。</li> <li>・他の課・部署へ移管すべきである。</li> <li>・事業規模（予算）を拡大すべきである。</li> <li>・事業規模（予算）を縮小すべきである。</li> <li>・市民ニーズの再把握が必要である。</li> </ul>
休止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的の達成状況、社会情勢の変化から、事業実施の必要性・緊急性がない又は低い。</li> </ul>
廃止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市で実施する妥当性がない。</li> <li>・目的の達成手段として不適切である。</li> <li>・事業効果がない又は低い。</li> <li>・実施の必要性がない又は低い。</li> <li>・他の事業と重複している。</li> </ul>

#### 5 会議の公開について

外部評価作業を含む本委員会の会場は、公開とする。

## 模擬事務事業評価について

### (1) 【模擬1件目】景観推進事務事業（都市計画課）

(単位：千円)

薩摩川内市総合計画			事務事業	事務事業内容	予算			内訳	
政策	施策	小施策			節	細節	額		
6 都市力を創出するまちづくり	6-1 住環境の整備	6-1-1 良好な住宅の計画的な整備及び維持管理等の推進	景観推進事務事業	良好な景観を利活用した地域の活性化を行う。	報酬	委員報酬	2,146	・景観審議会委員報酬 ・建築士業務嘱託員	169 1,977
					共済費	社会保険料	309	・建築士業務嘱託員	309
					報償費		31	・景観表彰（図書券） ・景観アドバイザー出会謝金	11 20
					旅費	費用弁償	134	・景観審議会委員旅費	134
						普通旅費	160	・景観アドバイザー旅費 ・職員旅費	48 112
					需用費	消耗品費	84	・景観学習用 ・景観表彰事業用 ・まちあるきウォッチング用（学用品等）	35 30 19
						印刷製本費	266	・景観100選マップ（増刷） ・景観表彰事業チラシ ・準景観地区案内パンフレット	95 66 105
					負担金補助及び交付金	負担金	2	・九州景観行政連絡協議会負担金	2
補助金	300	【補助金評価の対象】 ・景観整備事業補助金	300						
合 計						3,432			

### (2) 【模擬2件目】資源ごみ分別推進事業（環境課）

(単位：千円)

薩摩川内市総合計画			事務事業	事務事業内容	予算			内訳	
政策	施策	小施策			節	細節	額		
4 誰もが安心して快適に暮らせるまちづくり	4-3 ごみ処理の充実	4-3-2 資源ごみの分別収集・リサイクル等の推進	資源ごみ分別推進事業	資源ごみの分別収集、ごみの減量化、再資源化を行う。	報償費		18,350	・資源ごみ売払収入還元金 ・リサイクル推進員研修会出会謝金	18,000 350
					旅費	普通旅費	70	・リサイクル推進員研修会出会謝金	70
					需用費	印刷製本費	621	・小学4年生ごみ教育パンフレット ・ごみ減量児童作品コンクール広報用ポスター	479 142
					負担金補助及び交付金	補助金	19,223	【補助金評価の対象】 ・ごみ減量再資源化補助金 ・生ごみ処理機購入補助金 【補助金評価の対象外】 ・使用済自動車等海上輸送費補助金	17,640 925 658
合 計						38,264			

※ 3種類の補助金のうち、使用済自動車等海上輸送費補助金は、財源が、国県補助金（補助率100%）であるため、補助金等評価の対象外である。